

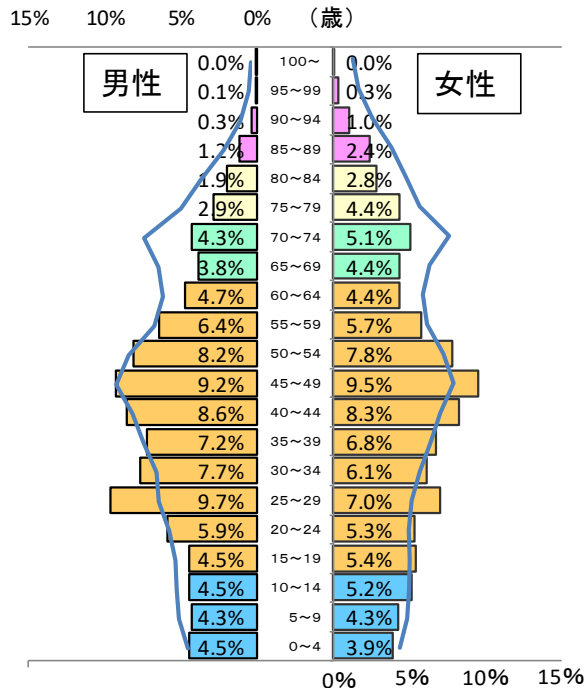
11. 城東地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：6,812 人（男性 3,592 人，女性 3,220 人）
 - ・ 世帯数：3,488 世帯（1 世帯あたり 1.95 人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：2,326 人
 - ・ 高齢化率：17.3%（市全体 25.7%）
 - ・ 後期高齢者比率：8.6%（市全体 12.5%）
 - ・ 要介護認定率：21.1%（市全体 18.0%）
- 資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	13.3%	12.9%
15～64歳	69.4%	61.4%
65～74歳	8.8%	13.2%
75～84歳	5.9%	8.6%
85歳以上	2.6%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	44.1	62.9
老年人口指数	25.0	41.8
年少人口指数	19.1	21.0
老年化指数	130.6	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.6%	2.3%
第2次産業	29.5%	25.4%
第3次産業	66.6%	68.6%

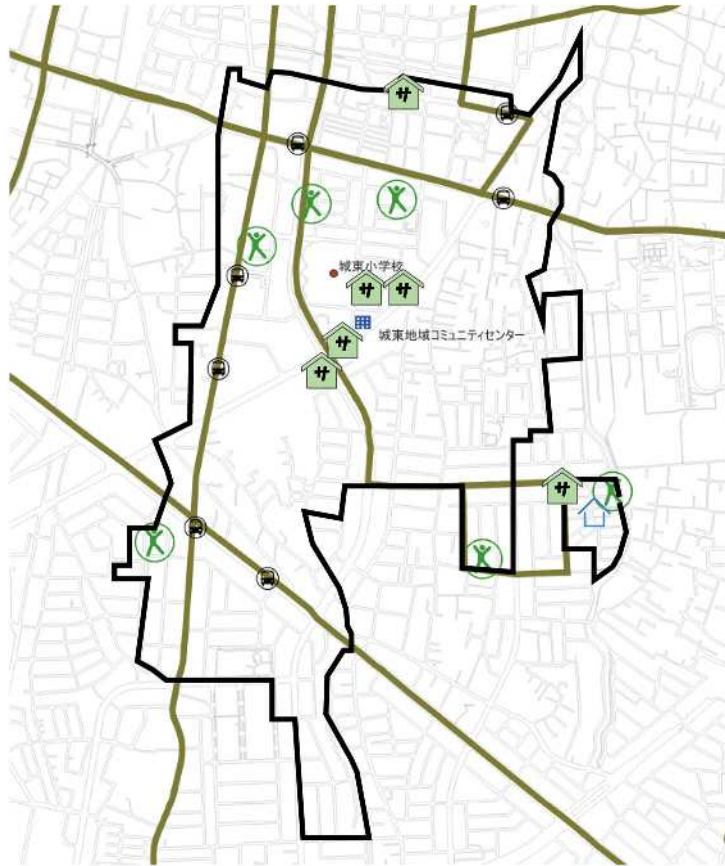
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	7 自治会
	加入世帯数	1,897 世帯
安全・安心にかかる取組		
スポーツ行事	10 月：体育祭（中止）	
地区イベント	7 月：まちづくり懇談会 8 月：城東納涼フェスティバル（中止） 10 月：文化祭（中止）	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源			
バス路線（本数）	364 本(平日)	運動施設等	0 施設
バス停	17 停留所	健康遊具公園	4 か所
駅	0 駅	地域集会所	1 か所
学校（小中高）	1 校	ふれあい・いきいきサロン	3 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	4 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	6 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	6 施設

【地域の質的状況】

- ・ 城東地区は、JR 宇都宮駅からも比較的近く、国道 4 号線や石井街道など幹線道路が通っている。路線バスのほかに巡回バスが走っている。
- ・ 病院・診療所、スーパー、ドラッグストアもあり、利便性が高い。
- ・ 賃貸の集合住宅が増えており、転勤者も多い地区である。地域の活動は、まちづくり協議会を中心に活動が活発である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和 3 年度)等

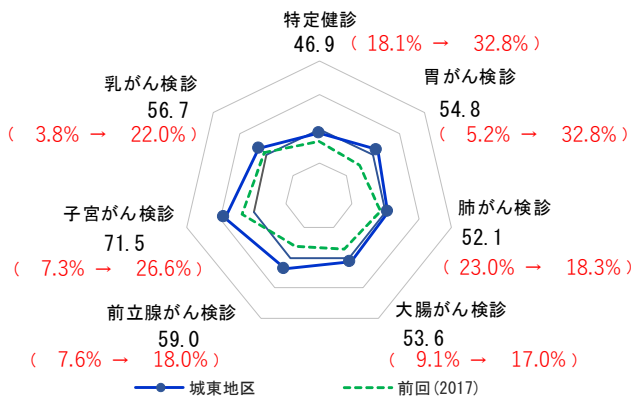
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

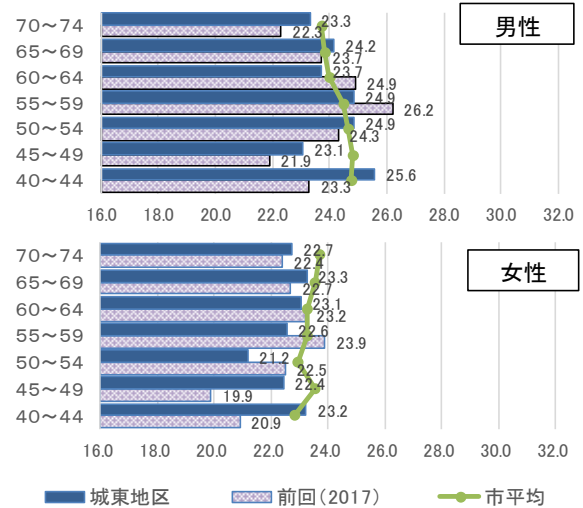
① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん: 40歳以上
前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
(40歳以上は2年に1回)



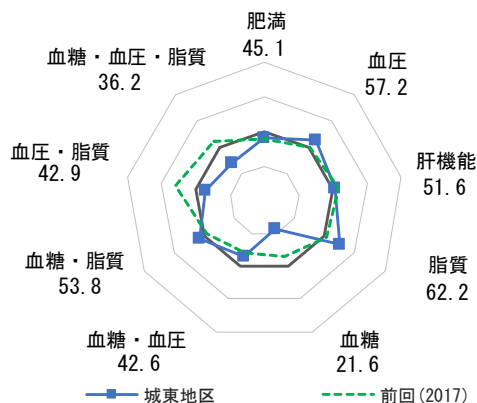
② BMI (年齢別平均値)

(対象) 国民健康保険被保険者



③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者



④ 行動特性 (小さいほど良い)

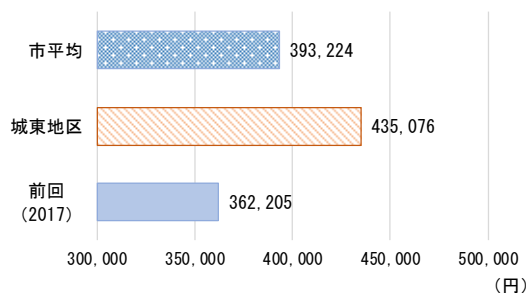
(対象) 国民健康保険被保険者



イ 医療の状況

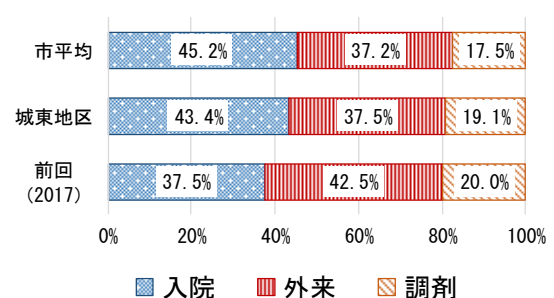
① 1人当たり年間医療費等

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	3.61% (↓)	4.63%
高血圧症	8.33%	7.30% (↓)	4.51%
脂質異常症	0.02%	0.02% (=)	4.08%
高尿酸血症	0.84%	0.64% (=)	0.08%
脂肪肝	0.08%	0.12% (=)	0.50%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.54%
脳出血	0.15%	0.10% (=)	0.05%
脳梗塞	0.90%	0.91% (=)	3.12%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.21% (=)	2.97%
心筋梗塞	0.12%	0.08% (=)	0.57%
がん	4.46%	2.71% (↓)	6.75%
筋・骨格	11.37%	15.47% (↑)	7.99%
精神	2.77%	2.68% (=)	2.29%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.18% (=)	0.14%
慢性腎不全	1.74%	3.32% (↑)	5.17%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

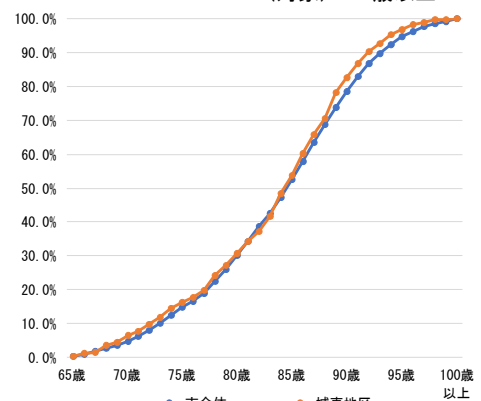
	地区	(市全体)	前回		
1号被保険者数	1,182人		1,281人		
認定者数	248人		171人		
認定率	21.0%	18.0%	13.3%		
【内訳】 人数 構成比					
要支援	要支援1	30人	30.6% (↓)	32.6%	36.3%
	要支援2	46人			
要介護	要介護1	43人	35.9% (↑)	34.7%	32.2%
	要介護2	46人			
	要介護3	32人	33.5% (=)	32.7%	31.6%
	要介護4	34人			
	要介護5	17人			

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

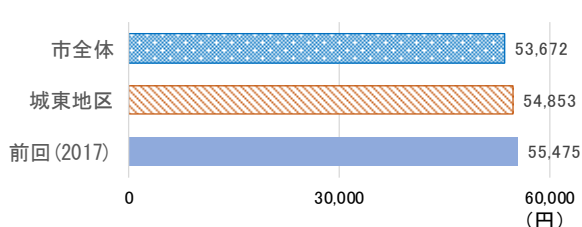
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

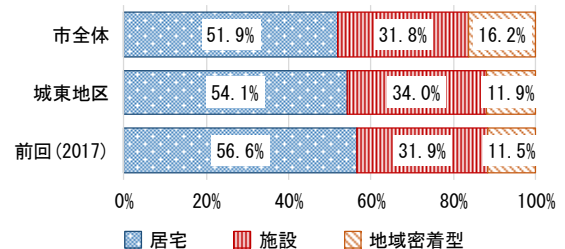
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

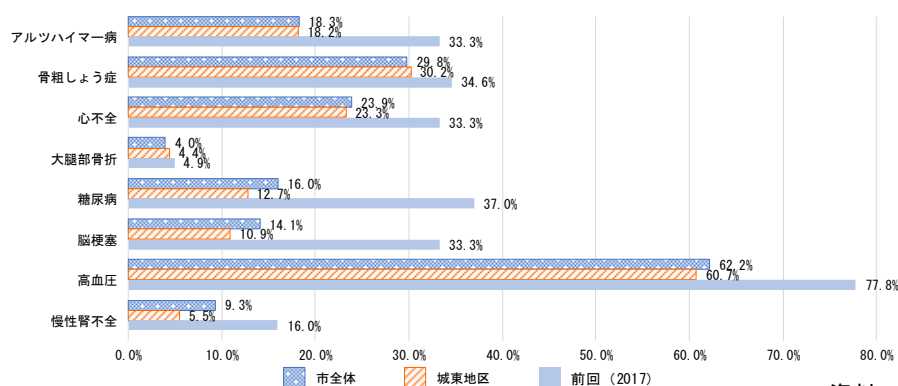
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

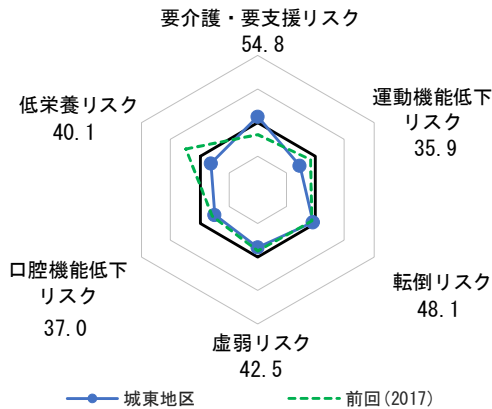


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

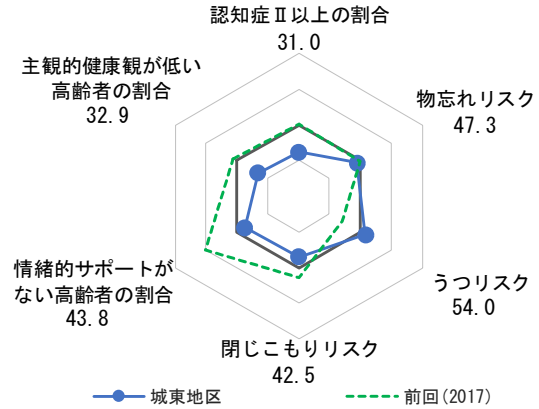
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



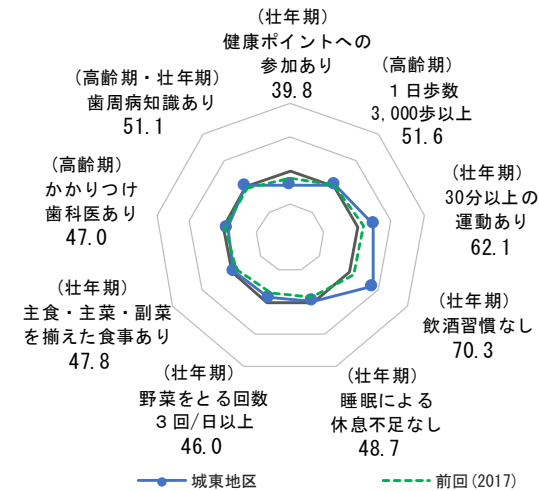
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



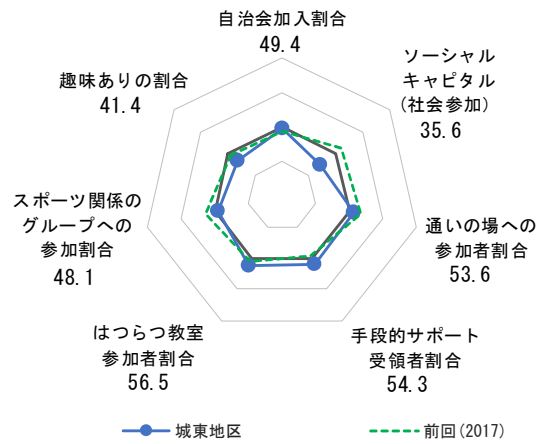
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



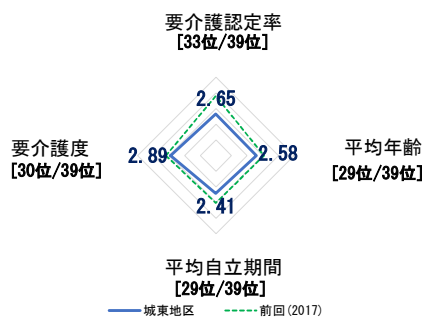
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

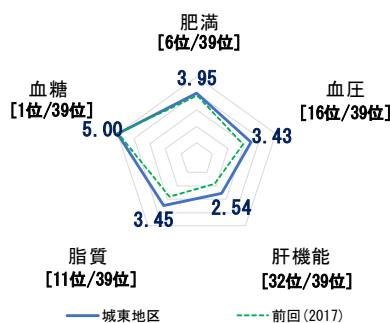
① 介護健康度

10.53 点/20 点 (笑)
【33 位/39 地区】



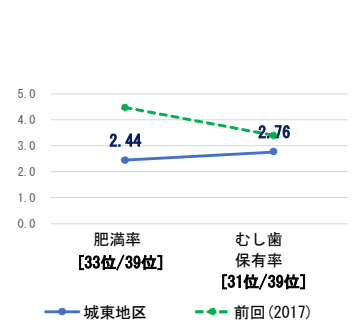
② 生活習慣健康度

18.37 点/25 点 (笑)
【3 位/39 地区】



③ 子ども健康度

5.20 点/10 点 (笑)
【35 位/39 地区】



※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて特に低い。
- ・ 産業別就業人口構成は、市全体に比べて「第2次産業」の占める割合が特に高い。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「子宮がん」が特に高く、「前立腺がん」「乳がん」はやや高い。
- ・ BMIは、市全体に比べて「40～44歳」の男性が高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「脂質」が高く、「血圧」がやや高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べ「就寝前の夕食ありが週3回以上」が高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市全体に比べて特に高く、医療費の内訳は、市全体に比べて「筋骨格」が特に高く、「慢性腎不全」はやや高い。
- ・ 要介護認定率は市全体に比べて高い。
- ・ サービス別介護給付費額の割合は、「居宅」「施設」が高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「運動機能低下リスク」「口腔機能低下リスク」が低く、「低栄養リスク」「虚弱リスク」がやや低い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「認知症Ⅱ以上の割合」「主観的健康観が低い高齢者の割合」が低く、「閉じこもりリスク」「情緒的サポートがない高齢者の割合」がやや低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「飲酒習慣なし」が特に高く、「30分以上の運動あり」が高いが、「健康ポイントへの参加あり」が低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」がやや高いが、「ソーシャルキャピタル(社会参加)」が低く、「趣味ありの割合」がやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」の点数が市全体に比べて低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「血糖」の点数が市全体に比べて特に高く、「肥満」は高い。「肝機能」「脂質」は市全体に比べて同等である。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」が市全体に比べて低く、「むし歯保有率」は同等である。

イ 地域の課題

- ・ 城東地区においては、生活習慣病リスク保有率の「脂質」が特に高い。また、行動特性は、「就寝前の夕食ありが週3回以上」が高く、栄養に関する正しい知識の普及啓発を行うなど栄養改善の取組が必要である。
- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「運動機能低下リスク」「口腔機能低下リスク」が低く、生活習慣病を予防するため、生活習慣改善を行うとともに運動の普及啓発を図る必要がある。